

『龍王パワーボックス』 インストールマニュアル

■インストールを行う前に（ご注意）

- 『龍王パワーボックス』をインストールすると、それまで『龍王三国志（単体）』を起動するために使用していた「起動ディスク」は使用できません。
- 『龍王パワーボックス』をインストールすると、それまで『龍王三国志』でセーブされていたデータは、一切使用できません。
- 『龍王パワーボックス』のインストールプログラムは、自動的に「龍王三国志」の存在するドライブ・ディレクトリを検索し、ファイルを転送します。万一、「龍王三国志」の存在するハードディスクの空き容量が11 Mバイト未満の場合インストールができません。そのドライブの不必要なファイルを削除し、『龍王パワーボックス』をインストールの可能な容量（11 Mバイト以上）を確保して下さい。

■必要な物

- フロッピーディスク×1枚
 - ハードディスク 空き容量 11 Mバイト以上
（『龍王三国志』本体の存在するドライブに限りです。）
 - NEC社製MS-DOSに付属しているBMSドライバ等。
- ご使用の機種 MS-DOS のバージョンにより必要ファイルが違います。

	CPU 80286	CPU 80386 以上
DOS Ver. 3.30B,C,D	EMM.SYS	EMM386.SYS
DOS Ver. 5.0以降	HIMEM.SYS, EMM.SYS	HIMEM.SYS, EMM386.EXE

※CPU 80286 では、MS-DOS Ver. 6.2 は使用できません。

■注意事項

インストールを行う前に以下の事項を確認して下さい。

- 1) ご使用の機種は？
- 2) 「起動ディスク」用フロッピー（1枚）は、準備しましたか？
- 3) ご使用のハードディスクの空き容量は十分ですか？
- 4) ご使用ハードディスクのDOSのバージョンは？
- 5) 「HIMEM.SYS」「EMM386.EXE」等のファイルが存在するドライブまたは、ディレクトリは？

なお、当ソフトのインストールに際しては、必ずNEC社製MS-DOSを使用して下さい。また、メモリ管理効率の良から、ご使用のMS-DOSはVer.5.0以上をお勧めします。

■インストール作業の流れ

以下に、導入から起動までの流れを説明します。必ずお分かりになるまで良く読んでから、作業を行って下さい。

- 1) 『龍王パワーボックス』用「起動ディスク」の作成
- 2) 「起動ディスク」からの再起動
- 3) 「起動ディスク」と「ゲームディスク#1」の入れ替え
- 4) インストールプログラム起動
- 5) インストール先ハードディスクドライブの確認と実行
- 6) 転送終了
- 7) 「ディスク#3」と「起動ディスク」の入れ替え
- 8) 使用機種の選択
- 9) 使用MS-DOSのバージョン確認
- 10) インストール終了
- 11) 必要ファイル(BMS等)を「起動ディスク」へコピー
- 12) 再起動・・・『龍王パワーボックス』自動的に起動します。

■インストールの実行

作業の流れがお分かりになりましたら、実際に行ってみましょう。
①まず始めに『龍王パワーボックス』専用「起動ディスク」を作成します。**新品のフロッピーディスクを1枚用意して下さい。**
以下の(1)(2)いずれかの方法で作成します。

《(1)MS-DOS 使用時のフォーマットの方法》

- ハードディスクからMS-DOSを起動し、プロンプト(A:)の状態にします。(プロンプト(A:)の状態にする方法は、各機種MS-DOS等のマニュアルをご参照下さい。)
- この状態から、以下のように入力し、フォーマットを行います。

A>FORMAT A: /S[RET]

(△は、フロッピーの入ったドライブ)

できあがったディスクを「**起動ディスク**」と呼びます。

《(2)MS-WINDOWS 使用時のフォーマットの方法》

- MS-WINDOWS を起動し「ファイルマネージャ」を開きます。
- メニューバーの「ディスク(D)」をクリックしプルダウンメニューを開きます。
- 「フロッピーディスクのフォーマット(F)...」をクリックし、「フロッピーディスクのフォーマットダイアログ」を開きます。
- 新品のフロッピーディスクをドライブにセットし、「ドライブ(D)」でフロッピードライブを選択します。
- 「システムディスクにする(M)」チェックボックスをチェックし、システムディスクにするよう設定します。
- 「OK」をクリックし、システムディスクを作成します。
できあがったディスクを「**起動ディスク**」と呼びます。

- ②「起動ディスク」ができあがったら、フロッピードライブに「起動ディスク」をセットし、本体リセットボタンを押して下さい。フロッピーからMS-DOSが起動します。(フロッピードライブからの起動方法については、本体のマニュアルをご参照下さい。)
- ③プロンプト(A:)の状態になったら「起動ディスク」をドライブから抜き『龍王パワーボックス』の「ディスク#1」に入れ替えます。入れ替えた後以下のように入力し、インストールを開始します。

A>INST[RET]

- ④『龍王パワーボックス』インストールプログラムが起動します。プログラムが起動すると、以下のメニューが表示されます。
- インストール...『龍王パワーボックス』のプログラムをハードディスクに展開します。
- 機種変更 ...機種設定・MS-DOSバージョン等の設定を、作成した「起動ディスク」に登録しなおします。

- ⑤「インストール」を選択し、[RETURN]キーを押します。
- ⑥すると、ハードディスク内の「龍王三国志」ゲーム本体の存在するドライブ・ディレクトリおよび、空き容量をチェックし、確認メッセージが表示されます。
- ⑦表示されたドライブ・ディレクトリで間違いないときは「YES」にカーソルを合わせ[RETURN]キーを押します。
この時、万一、ハードディスクの空き容量が不足している場合は、その旨が表示され、インストールが中止されます。

<ご注意> あらかじめ「龍王三国志」ゲーム本体がインストールされていないと、当ソフトはインストールできません。

- ⑧画面内に、パーセント表示バーが現れ、次々とファイルがハードディスクに展開されます。

- ⑨「ディスク#1」が終了したら、画面の指示に従い「ディスク#2」を入れ何かキーを押します。以下同様「#3」のディスクを指示に従い入れ替えて下さい。
- ⑩「#1」～「#3」までの全てのファイルが展開されると、最後に「起動ディスク」を入れるように指示が表示されます。ドライブに入っている「ディスク#3」を取り出し、先に作った「起動ディスク」を入れ、何かキーを押します。(この時「起動ディスク」のライトプロテクトノッチは「書き込み可能」な状態にしておいて下さい。)
- ⑪機種の選択画面が、表示されますので[↑][↓]キーでカーソルをご使用の機種に合わせ、[RETURN]キーを押します。
- ⑫MS-DOS選択画面が表示されますので[↑][↓]キーでカーソルをご使用のバージョンのMS-DOSに合わせ、[RETURN]キーを押します。
- ⑬選択した機種とMS-DOSのバージョンにより、その内容を自動的に「起動ディスク」に登録します。
(「CONFIG.SYS」「AUTOEXEC.BAT」を自動作成します。)
- ⑭最後に『龍王パワーボックス』起動のために必要なファイルを「起動ディスク」にコピーして頂きます。それらのファイル(BMSドライバ等)の名称が1～3個表示されますので、メモを取っておくなどして忘れないようにして下さい。
- ⑮プロンプト(A:)に戻れば、インストール作業は終了です。

- ⑯【重要】=起動時に必要なファイルを「起動ディスク」に転送=
『龍王パワーボックス』は、プログラムの実行時にBMSが2MB必要です。そのため、インストール終了後、「起動ディスク」にBMSドライバプログラムをコピーしていただきます。
ご使用の機種・MS-DOSのバージョン・ご使用の環境によって異なりますが、ここではMS-DOS Ver.5.0に収められている「HIMEM.SYS」と「EMM386.EXE」を「起動ディスク」にコピーする際の具体的な例を以下の通り示します。

《(1)MS-DOS 使用時のコピーの方法》

- 『龍王パワーボックス』のインストールが終了し、プロンプト(A:)の状態になっているものとします。
- また、以下のような環境であるものとします。

フロッピードライブ1基、ハードディスク1基(3分割)

このような場合、フロッピードライブは A:

ハードディスク#1は B:

ハードディスク#2は C:

ハードディスク#3は D: となります。

上記のドライブ D:のディレクトリ「¥DOS」内に「HIMEM.SYS」「EMM386.EXE」が存在する場合、以下の様にして、これらを「起動ディスク」にコピーします。

A>COPY D:¥DOS¥HIMEM.SYS A:[RET]

A>COPY D:¥DOS¥EMM386.EXE A:[RET]

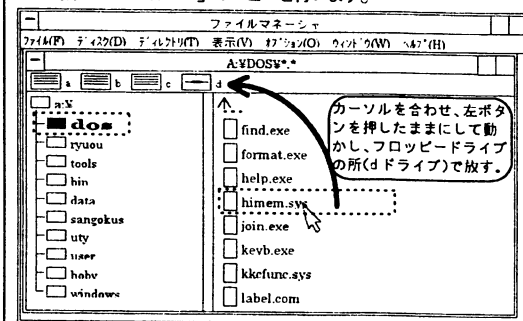
- ⑰上記のファイルのコピーが無事終了したら、すべての作業が終わりです。あとは、本体リセットボタンを押し、再起動して下さい。自動的に『龍王パワーボックス』が起動します。

《(2)MS-WINDOWS 使用時のコピーの方法》

- 『龍王パワーボックス』のインストールが終了して、パソコン本体を再起動し、MS-WINDOWSの状態になっているものとします。
- また、以下のような環境であるものとします。
フロッピードライブ1基、ハードディスク1基(3分割)
このような場合、ハードディスク#1は A:(WINDOWS有り)
ハードディスク#2は B:
ハードディスク#3は C:
フロッピードライブは D: となります。

前述のドライブ A:のディレクトリ「¥DOS」内に「HIMEM.SYS」と「EMM386.EXE」が存在する場合、以下の様にして、これらを「起動ディスク」にコピーします。

- MS-WINDOWSの「ファイルマネージャ」を開きます。
- 画面向かって左側の「ディレクトリ表示エリア」内に表示されているディレクトリの「¥DOS」をクリックします。
- すると、画面向かって右側の「ファイル表示エリア」内にたくさんファイルが表示されます。
- 表示されたファイルの中から「HIMEM.SYS」を探し出します。(メニューバーの「ファイル(F)」→「検索(H)...」で検索するファイル名を「HIMEM.SYS」に、検索するディレクトリを「¥DOS」とし、「OK」を押すと、簡単に探し出せます。)
- 「HIMEM.SYS」を探し出した後、そこにマウスカーソルを合わせ、マウスの左ボタンを押せばよしにします。(ドラッグ)
- その状態のまま、メニューバーのすぐ下にあるドライブマーク(スイッチ)の中の「起動ディスク」の入ったフロッピードライブ(この場合 D:)の所まで、マウスカーソルを移動し、マウスの左ボタンを放します。(ドロップ)
- すると、確認ダイアログが表示されます。間違ひなければ「はい(Y)」をクリックし、コピーを実行します。
- 同様「EMM386.EXE」のコピーを行います。



- ⑱上記のファイルのコピーが無事終了したら、すべての作業が終わりです。あとは、一旦MS-WINDOWSを終了させてから、本体リセットボタンを押し、再起動して下さい。自動的に『龍王パワーボックス』が起動します。

■インストールがうまく行えなかった場合

万一、上記方法でインストールがうまくいかなかった際は、以下の状況を詳しく明記の上、郵送または、FAX等て弊社までお問い合わせ下さい。

1. ご使用の機種 (PC9801**/PC9821** 型番まで)
2. ご使用のMS-DOSのバージョン
3. HD分割数(パーティション数?)
4. フロッピードライブ数(何基か?)
5. 「HIMEM.SYS」の存在するディレクトリ
6. 「EMM386.EXE」の存在するディレクトリ
7. メモリ容量(リセット時画面左上に表示される 640K+XXXXKB)
8. 「起動ディスク」の内容(DIRコマンドで表示)
9. 「起動ディスク」の「CONFIG.SYS」内容(TYPEコマンドで表示)
10. 「起動ディスク」の「AUTOEXEC.BAT」内容(TYPEコマンドで表示)

FAX: 03-3232-7407

TEL: 03-5272-1770

(MS-DOS、MS-WINDOWSは、米国マイクロソフト社の登録商標です。)